

3月は賃金・現場対策と住宅デー準備。CCUS登録・認定登録機関を広げます

## 春の大運動はCCUSを前面に行動を！

2月中執で4月初めまでの運動重点を5つ示し、3月中執で改めて確認しました。その3番目に「CCUSの技能者登録と支部認定登録機関開設の増加に向けて促進と対策、町場での活用の推進と、各専門部の運動に合わせたCCUSの取り組み意義を広げる」としています。

### 春の拡大月間、CCUS方針化

3月中執の組織部提案では、春の拡大月間の意義とスローガンを3つかかげ、その一番目に、「賃金・単価引き上げ、CCUSや働き方改革を現場内外にひろげ、また民法改正への対応相談に結び、若者に魅力ある建設産業を作る月間」としています。CCUSで事業者・技能者の相談と普及をすすめる、そのためにも全支部が認定登録機関になりましょう。

また、「これからはCCUSが建設業のスタンダードになる」と打ち出した、事業所へのダイレクトメールを準備しています。

10人以上を雇用する事業所を優先して訪

問するなど工夫し、また、一人法人もこの間、増加傾向(昨年より200社増)からも実情の聞き取りをすすめ、職人・協力会社の紹介につなげていきます。組織内外の事業所へのアプローチも引き続き強化し、労働保険やCCUS、働き方改革の対応状況の聞き取りをすすめ、未加入事業所は日建連等の下請けリストや建築士名簿を活用し、継続的かつ計画的にこの春一番からすすめていきましょう。[組織]

### パートナーシップ協約でCCUS

渋谷支部は1月20日に、全建総連東京都連と首都圏ユニオン城南支部との連名で共立・守屋建設共同企業体と、5項目に「CCUSの適用・普及を推進します」とを盛り込んだ「作業環境の改善と建設技能者の処遇改善に向けたパートナーシップ協約書」を締結。

賃対部が「CCUSの相談も、東京土建へ」と記載されている宣伝行動用チラシを作製しました。地元現場などの行動でCCUSでも対話し、協約を結ぶ運動を広げましょう。[賃対]

これからは

## CCUSが建設業のスタンダードになる

早く登録した人ほど経験が蓄積され、評価制度で有利となります

事業者

- 1 管理者IDゲット
- 2 現場の登録
- 3 施工体制の登録 下請業者と技能者名簿の登録
- 4 カードリーダー・機器の手配
- 5 就労経験を現場で蓄積
- 6 経験と実績の見える化

技能者

- 1 CCUSカードをゲット
- 2 就労経験を現場で蓄積 現場入場するときカードをリーダーにかざして、ピッ!
- 3 経験と実績の見える化 小規模工事向けにスマホアプリによる蓄積も可能

同じ職人数なら熟練者の多いほうが施工評価が高くなる



技能者の能力に応じた賃金と、事業者の実績・施工力で信頼と仕事確保・受注拡大へ

## CCUS 学習会&名刺交換会

板橋支部は後継者対策部主催で、CCUS 学習会&交流会を2月8日に開催。法人事業主や個人事業主、一人親方など17人が参加しました。学習会では、カードを持つことで賃金補償はあるのか、解体業で登録基幹技能者がいないがレベル判定はどうなるのか、検討したいので従業員全員分の申請書が欲しい等、多くの質問が出されました。交流会では、分会を越えて同世代の仲間と懇談でき、名刺交換から意気投合する仲間もいました。支部では毎月の事業所訪問、現場宣伝行動を実施。分会の夜の訪問も2月から始まり、法人なりの相談から、加入成果が出ています。

## 住宅デーフ方針でCCUS活用を

職域対策部は住宅デーフ活動者会議で、CCUS活用の方針を示し、「CCUSの周知、CCUS登録者を住宅相談コーナーに配置するなど、地域建設従事者の技能の見える化に取り組めます」としています。

CCUSカードを持っている仲間は、カードを来場者に見せ、技能者の証明であり、組合が信頼のある施工者集団であることを宣伝しましょう。[職域]

## 登録基幹技能者はCCUS申請を

登録基幹技能者資格を持つ仲間は3月までにCCUSへの申請すると、自動的にレベル4(ゴールド)カードが発行される特例期間で、4月からはレベル1(ホワイト)交付となります。2020年度から能力評価制度のある職種の技能者は、レベル判定を申請し(申請料3000円予定)、レベル証明にもとづいてカードを更新(手数料1000円予定)することになります。

レベル4になるためには2・3の要件を満たす必要があります。技対部は登録基幹技能者の仲間への周知を呼びかけています。[技対]

## 「申請不備困った」、本部で受付

2月19日、シーリング防水施工のT社社長が本部を来訪。「郵送した9人いる従業員(うち2人はベトナム人技能実習生)のすべての申請書類が戻り、振興基金の電話もつながらず、困っていた、ゼネコンはアンケートで登録を勧奨している」とのこと。

不備訂正などは基本的な実務の範囲でしたが、仲間にとっては切実です。組合と事業所の信頼関係を強めるため、書記全員がCCUSの基本実務を身につけることが重要と感じた相談事案でした。

# もうカード持ってる? CCUS | 登録を! / 建設キャリアアップシステム

2019年4月より、「建設キャリアアップシステム(CCUS)」の本運用が開始されました。建設業界全体で技能者の処遇改善をめざしていくために、国土交通省でもCCUSを活用した、技能者の処遇改善策が検討されています。すべての建設技能者の登録、すべての建設現場での運用が処遇改善には必要です。

■業界横断的な経験・技能の蓄積と、能力評価に応じた処遇改善の実現をめざしています

レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
初級技能者 (見習いの技能者)	中堅技能者 (一人前)	職長として現場に 従事できる者	高度なマネジメント 能力を有する者 (登録基幹技能者等)
	経験年数 ○年	経験年数 □年	経験年数 ☆年
	○○技能講習	1級□□技能士	登録基幹技能者
		班長経験 □年	職長経験 ☆年

建設業振興基金は、3月に予定した「CCUS説明会(追加セミナー)」を新型コロナウイルス感染防止対策として延期としました。